

第1回 まちづくり市民協議会会議録

日時：平成24年8月21日 19時～

会場：市役所3階大会議室

1 委嘱状交付

代表として福田大樹委員に、市長が委嘱状を交付。他の委員には机上配布

2 市長あいさつ

まちづくり市民協議会は、この度で第4期目を迎える。第3期の委員さんには、後期基本計画の策定に尽力をいただいたが、新たな委員となる皆さんには、後期基本計画の進捗管理を担っていただきたい。

ところで、市民協議会の目的は、要綱上、「市民と行政との『共創・協働』のまちづくりを推進すること」となっている。協働とは、複数の個人またはグループが、お互いの違いや利益を認め合いながら、単独では為し得ない目標に向かって努力することだと理解している。後期基本計画は、まさに、市民と行政の協働の結果である。

今、後期基本計画という苗木が私たちの前に植えられたところであるが、今からが協働というものを発揮していく時である。苗木に、「やさしさ」という甘い実がなるように協働で努力していかなければならないが、私たちにできることは、苗木の周りの草を刈り、肥料を与えるなど、環境を整えることである。

環境づくりのために、多くの方が協働作業をすればするほど、苗木には大きくたわわな実が実る。そして、協働の第一歩は、対話から始まる。これから様々な意見を交わして、調和、人の輪へと高めていきたい。

平たく言えば、後期基本計画とは、私たちが市民の皆さんからお預かりした税金の使い方と一定程度の方向性を示すものである。税金の使い方は本当にこれで良いのか、こういうように使うべきではないのかという意見が、皆さんとの議論の中で表れてくると思う。今日がこの協議会の出発点であるが、皆さんとともに有意義な会にしていきたい。

3 自己紹介

名簿の順番に、地域との関わりやまちづくりに対する所感なども交えて、自己紹介

4 会長・副会長選出

市来健之助会長、谷チヅ子副会長を選出、拍手で承認

(会長あいさつ)

前回に引き続いて、会長という大役を務めることになった。後期基本計画の策定に関わった関係上、私自身も計画の推移に関心があるので、皆さんとともにこの職を務めていき

たい。

この会は市民と行政が一体となって、共創と協働という理念のもと、ともに考え、ともに行動をしていく場である。これから、後期基本計画を大前提に、新たなまちづくりがスタートする。これから、計画の具現化に努めていく必要があるが、経済環境が非常に不透明であり、すべてを目指すのではなく、必要度、優先度を考えながら、市民の立場から何に協力できるのかという発想を持つことが重要である。厳しい環境であるが、後期基本計画には、明るいまち、住みよいまちをつくるための羅針盤としての役割があるのではないかと思う。

やさしさあふれる「わ」のまちひかりが実現できるよう、協力をお願いし、あいさつをしたい。

(副会長あいさつ)

光市のまちづくりに熱意を持っていることが良く分かった。皆さんのお力添えで光というまちをより良くしていきたいので、協力をお願いしたい。

5 議題

(1) まちづくり市民協議会について

- 委員：協議会の役割として、まちづくり全般への意見、助言を行うこととあるが、それは、どのような方法で行うのか。
- 事務局：事務局に直接、意見・助言を行ってもらっても構わないが、会の進め方として、事務局から数値目標や市民満足度など、後期基本計画の進捗を表す資料をお示しするので、そういった資料をもとに意見交換をお願いしたい。

(2) 光市総合計画後期基本計画について

- 委員：協議会の開催時間はいつも本日の時間帯か。
- 事務局：お勤めの方もいるので、基本的には平日の夜、または休日にさせていただきたい。
- 委員：昔、耳鳴りで大和総合病院の耳鼻咽喉科にかかったことがある。医者はたいへん親切で、症状も良くなりかけていたが退職された。その後、新しい先生に診察してもらったところ、薬の飲み過ぎだと注意され、耳鳴りが元の状態に戻った。こちらからの説明もあまり聞いてもらえず、「我慢してくれ」と言われた。その後、自分は病院を替わったが、こうした経験から、患者が医者に相談ができ、きちんと応えてくれる病院になってほしい。(提案)

- 委員：今日の新聞に、山口県の自主防災組織率が85%で、光市の自主防災組織率は65.1%という記事があった。本日の会議で後期基本計画の説明を聞き、これから光市でも組織率が上がっていくように思えた。
- 事務局：対話集会でも、自主防災について多くの方からご意見、ご提言をいただいた。災害時に支援が必要な人を助けるためにも、地域ごとに自主防災組織ができることが基本である。もちろん組織率は100%が目標である。他市は組織率の集約方法が違うという指摘もあるが、本市はしっかりと数値を出している。防災危機管理課職員が各自治会に組織の設置のお願いに行くこともあると思うが、地域の皆さんと一緒に組織率の向上を図っていきたい。

(3) 市民対話集会で出された意見や提言について

- 委員：後ほど、対話集会での意見に対する回答が提示されるということでしょうか。自分は大和の3会場で対話集会に出席したが、会場の意見に対して、その場で即座に回答したものも多かった。本日の資料に、そのような当日の回答まで載っていただければよかった。

6 その他

対話集会で出された意見等のうち、本協議会では、7つの未来創造プロジェクトに関するご意見・ご提言を中心にご検討いただくことを考えている。

次回会議は、10月頃を想定しているが、市長選挙を控えており、今後、新市長から新たな政策が示されることも想定される。そうしたことを皆さんに説明するため、場合によっては開催時期を遅らせて、年内での調整とさせていただくかもしれない。資料等は事前に送付したい。

開催時間については、若干、始まりを早めにし、18時45分にさせていただきたい。